



統計を調べる（国内編）

- ✓ 求める統計データがどの統計で得られるかは、索引やガイドブックで調べてください。
- ✓ 基本的な統計が掲載されている統計年鑑などをみて、その出典にあたる方法もあります。
- ✓ 官公庁統計など、インターネットで公表されデータがダウンロードできる統計もあります。
- ✓ “ライブラリーサービスHP＞図書館員おすすめ情報源＞統計・白書” もあわせてご覧ください。
- ✓ 2F 年鑑・白書コーナーには、日本の統計書と主な国際統計書の最近 5 年分が配架されています。図書扱いの資料もありますので、ガイドにあげている資料の配置場所は OPAC でご確認ください。

📖 冊子体 🌐 インターネットサイト

統計を探すための索引

現在の統計

📖 統計情報インデックス(総務省統計局編) J35//W ト//5653000

各府庁や政府関係機関または民間機関が行った統計調査、業務統計、加工統計をさがすことができる。キーワード索引、書名一覧などで調べる。(2009 年以降休刊)

🌐 e-stat 政府統計の総合窓口 <http://e-stat.go.jp/>

キーワードや府省名等で政府統計を検索できる。ただし、キーワードで検索するとノイズが多い。まずは上記『統計情報インデックス』で調べてみるとよい。

📖 統計調査総覧 国(府省等)編(総務省統計局統計基準部編 年刊) J35//W ト//5657060

地方公共団体(都道府県・市)編(//) J35//W ト//5657100

国や地方公共団体等が行う統計調査について、その調査目的や対象、方法、事項等を紹介。キーワード索引はない。

📖 ビジネス調査資料総覧(日本能率協会総合研究所マーケティング・データ・バンク編 年刊)

2011 年版は L336.17//N71//8062

官庁統計、各業界の年鑑類、各種産業情報(市場規模、企業シェア等)や意識調査、アンケート調査等を幅広く集めた目録。資料名索引がある。

📖 データ&Data: ビジネスデータ検索事典(日本能率協会総合研究所マーケティング・データ・バンク編 2006)

350.31//N71//4721

民間の調査資料などについて、ある統計データを知りたい場合にどのような資料に当たればよいかを調べることができる。キーワード索引がある。

過去の統計

📖 日本統計総索引(専門図書館協議会編 1959) 351//S11//1

📖 日本統計索引(日本統計索引編集委員会編 1975) L350.3//N18//1

過去の主要統計等について調べることができる。

📖 民間統計調査資料一覧(経済団体連合会編 1956-1971) P027.2//K1-1

主要な経済団体、企業等が作成した過去の民間統計調査資料の名称、内容等を調べられる。

主な統計書

📖 日本統計年鑑(総務省統計研修所編 年刊) J35//W ニ//6480500

日本の国土、人口、経済など広範囲にわたる基本的な統計を収録している。英文併記。最新版は、総務省統計局HPで公開している。

📖 民力: 都道府県別民力測定資料集(朝日新聞社編 年刊) J35//W ミ//8015000

日常生活に関係の深い統計データを地域別に比較した資料集。

📖 日本国勢図会(矢野恒太記念会編 年刊) J35//Wニ//6388000

人口、気候、経済などの統計をもとに、表やグラフで日本の社会・経済情勢を解説している。

📖 経済統計年鑑(東洋経済新報社 年刊) J33//Wシ//3700000

『週刊東洋経済』臨時増刊。付属 CD-ROM に冊子体より詳細なデータが収録されている。
『地域経済総覧』も同様に臨時増刊として出版されている。

📖 総務省統計局 HP <http://www.stat.go.jp/>

統計局が実施する統計を公開。国勢調査、全国消費実態調査などの統計データをダウンロードできる。『日本統計年鑑』『日本の統計』などの統計書の最新版も公開している。

📖 e-Gov(イーガブ)電子政府の総合窓口 <http://www.e-gov.go.jp/>

各府省が作成した統計、白書、データベース等を検索する窓口。“白書、年次報告書等”“統計調査結果”で、白書や統計を調べることができる。

📖 日本銀行 HP <http://www.boj.or.jp/>

“統計”で日本銀行が作成・公表している統計や長期時系列データを入手できる。

📖 大阪市市政 統計情報 http://www.city.osaka.lg.jp/shisei_top/category/1756-8-0-0-0.html

大阪市に関する統計情報を公開している。“主な統計書等”では『大阪市統計書』を閲覧できる。

長期統計

📖 日本の長期統計系列 <http://www.stat.go.jp/data/chouki/>

総務省統計局 HP 内で公開している。『日本長期統計総覧』を基礎としてその時系列データを延長し、より収録項目を充実している。

📖 新版日本長期統計総覧(総務省統計局 2006 全5巻) L351//N71//...

『日本長期統計総覧』のデータを平成16年まで延長し、統計表の拡大・整備を行った。付属 CD-ROM あり。

📖 日本経済統計集 1868-1945,1946-1970,1971-1988 日外アソシエーツ 1999 330.59//N71//3542 ほか

日本の経済、社会生活に関する統計データを抽出累積している。

参考になるサイト・ガイドブック

📖 官庁統計徹底活用ガイド(日本能率協会総合研究所マーケティング・データバンク 2005)
L350.31//N71//4151

官庁統計を活用する上での読み方の注意点を中心に、各統計を Q&A 方式で解説している。

📖 経済指標のかんどころ(富山県統計調査課 23 版 2006) 331.19//TO79//7041

経済統計の意味内容を、関連する統計を用いてわかりやすく説明している。web で公開。
(<http://www.cap.or.jp/~kandokoro/> PDFと22版(2002)はデータのダウンロードも可)

📖 統計ガイドブック 社会・経済(第2版 木下滋 大月書店 1998) 351.036//KI46//6981

「人口」「労働」等の主な統計を紹介。また、事項から掲載している統計書を調べられる。

📖 統計資料レファレンスガイド <http://rnavi.ndl.go.jp/business/post-1.php>

“国会図書館 HP>調べ方案内>リサーチナビ>統計”よりアクセス。統計索引や統計書を分野別に紹介している。“調べ方案内>調べるヒント”の各分野に掲載されている項目も参考になる。

・インターネットでの検索結果にはノイズが多く、目的の統計データになかなかたどり着けないことも多々あります。『日本統計年鑑』などの統計書を見て各種統計の概要をつかんでから、最新データをインターネットで得る方法がおすすめです。
・インターネットでヒットした統計データは、必ず出典を確認して正確な情報であることを確かめてから利用しましょう。